中国との合弁会社に出資

日本の国内法に基づき設立された、中国との合弁会社株式会社イーテダジャパンに 10% の出資を行いましたので、お知らせいたします。

これは、 IT 技術者不足への対応、 開発コストの削減、 今後の中国オフショア開発への対応、を図るためのものであり、また、信頼のおける中国側企業との合弁会社設立により、当社が直接オフショア開発を行うリスクを軽減し、中国人技術者を安定的に活用するためのものであります。

(会社概要)

- 1. 商号 株式会社イーテダジャパン
- 2. 資本金 1,000 万円
- 3. 本店所在地 東京都新宿区
- 4. 代表者 片井淑視
- 5. 事業目的

日本におけるソフトウェア受託開発 オフショアプロジェクトの受託開発

6. 出資比率

天津易泰達科学技術有限公司 45%株式会社パワートレーディング 45%株式会社東邦システムサイエンス 10%

7. 設立年月日

平成 19年6月21日

- * 天津易泰達科学技術有限公司(中国天津市、総経理、韓燕来)は、天津経済技術開発区 (TEDA Tianjin Economic Technological Development Area)管理委員会傘下のソフトウェア開発会社。「TEDA」は天津経済技術開発区の英文名称の略語で、「泰達」は音訳。
- * 天津経済技術開発区(TEDA)は、経済開発区として既に 20 年以上の歴史を有しており、中国の第 11 次 5 ヵ年計画における開発においてもリーダー的な存在。
- * 株式会社パワートレーディング(東京都新宿区、代表取締役社長、宇佐宏二郎)は、1994年に設立され、中国ビジネスコンサルティングでは卓越した実績を残しております。また、コンピュータソフトウェア開発も扱っており、当社のソフトウェア開発における協力会社でもあります。

以 上